

幕別町から元気いっぱい!

北海道中札内高等養護学校幕別分校 校長室より

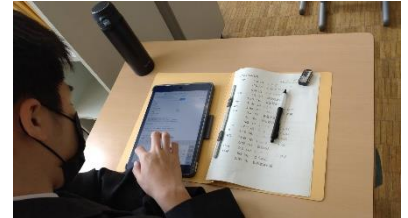
第41号

令和5年5月15日(月)

教科学習に取り組む先生と生徒たち

幕別分校は、教科学習の中で様々な力をつけています。各教科で、生活に結びついた学びを進めながら、中学校までに学習したことについて、「そうか」「わかった」という思いになる場面も多いと思います。幕別分校の強みである“分かりやすい学習”を進めていくことで、もう一度学び直す生徒たち。分かることが増えることで、学ぶ面白さも実感します。

もっとやりたい、もっと知りたい、という思いをもつことは、社会で生きていくためには必要な力です。生徒たちがどんな学びを深めていくか、これから楽しみです。



とかねっと主催の説明会

5月8日、十勝管内の特別支援教育のネットワーク「とかねっと」が主催して、進路指導に関する説明会を行いました。

毎年、教育局が主催する進路協議会では、特別支援学校の特色等を説明していますが、今回の説明会では「進路について検討するときに大事なことは?」「高校と特別支援学校をどう選択する?」「教育課程の違いについてどう保護者に説明する?」など、まさに小中学校の先生たちが悩むポイントを説明する場となりました。

今回説明会を開いたことで、今後指導を進めていく先生たちが、進路指導で悩んだときにすぐに相談しようと思ってくださることも期待しています。

十勝管内の特別支援教育の大きな課題である進路指導にポイントを当てて、自分たちで研修を企画したとかねっと事務局の先生方、本当にありがとうございました。これからも、学校のセンター的機能について、さらに充実させていければと思っています。よろしくお願いします。



十勝毎日新聞(R5.5.10)より



新しい環境に慣れるのはたいへんなこと

新年度がスタートして一月半。あいだにゴールデンウィークも入り、丁度この頃は、新しい環境に慣れてきた人、逆に慣れてきたからこそ辛い気持ちが顕著に出てきた人など様々です。

新しく知り合った友達の言動について文句を言いたくなる、「昨年までのことが懐かしき思い出される」等、悩みが出てくるのもこの頃からです。

新年度の新しい環境への順応は、子どもにとっても大人にとってもエネルギーのいることです。慌てず、焦らず、抱え込まず、思いを共有しながらゆっくり慣れていきたいですね(*^_^*)

